

# 令和4年度 事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

公益社団法人群馬県畜産協会



# 1 会務

## (1) 総会の開催

### 1) 第79回定時総会

ア 開催期日 令和4年6月27日(月)

イ 開催場所 群馬県JAビル10階 第1会議室

#### ウ 議事と決議事項

第1号議案 令和3年度貸借対照表及び正味財産増減計算書承認の件

第2号議案 令和4年度役員報酬の件

第3号議案 令和4年度会費並びに納入時期の件

第4号議案 任期満了に伴う理事及び監事の選任の件

付帯決議

## (2) 会議の開催

### 1) 理事会

開催期日	開催場所	決議事項
R04.06.13 第48回	群馬県JAビル 役員会議室	第1号議案 令和3年度事業報告及び計算書類等の承認について 第2号議案 第79回定時総会の招集について 第3号議案 第79回定時総会に附議すべき事項について 第4号議案 理事及び監事の自己取引の承認について 第5号議案 任期満了に伴う理事及び監事候補者の選任について
R04.06.27 第49回	群馬県JAビル 第6会議室	第1号議案 役付理事の選任について
R04.11.14 第50回	群馬県JAビル 役員会議室	第1号議案 令和4年度変更事業計画及び収支補正予算の承認について
R05.03.08 第51回	群馬県JAビル 役員会議室	第1号議案 令和5年度事業計画及び収支予算案の承認について 第2号議案 職員就業規則及び期間契約職員就業規則の一部改正について

### 2) 監査会

開催期日	開催場所	内容
R04.05.30	群馬県JAビル 第1会議室	1 令和3年度事業報告について 2 令和3年度計算書類について

### 3) 職務執行状況等の報告

期日	報告場所	内容
R04.06.13	群馬県JAビル 役員会議室	1 事業の実施状況 2 事業及び経理上生じた重要事項 3 行政庁に対する届出のうち重要なもの (1) 令和4年度事業計画及び収支予算書の行政庁への提出
R04.11.14	群馬県JAビル 役員会議室	1 事業活動の状況 2 実施事業の執行状況 3 行政庁に対する届出のうち重要なもの (1) 令和3年度決算に係る定期提出書類 (2) 代表理事、理事、監事の氏名若しくは名称の変更
R05.03.08	群馬県JAビル 役員会議室	1 事業活動の状況 国の緊急対策として実施される2事業を追加 2 実施事業の執行状況 3 行政庁に対する届出のうち重要なもの

## 2 組織

### (1) 会員

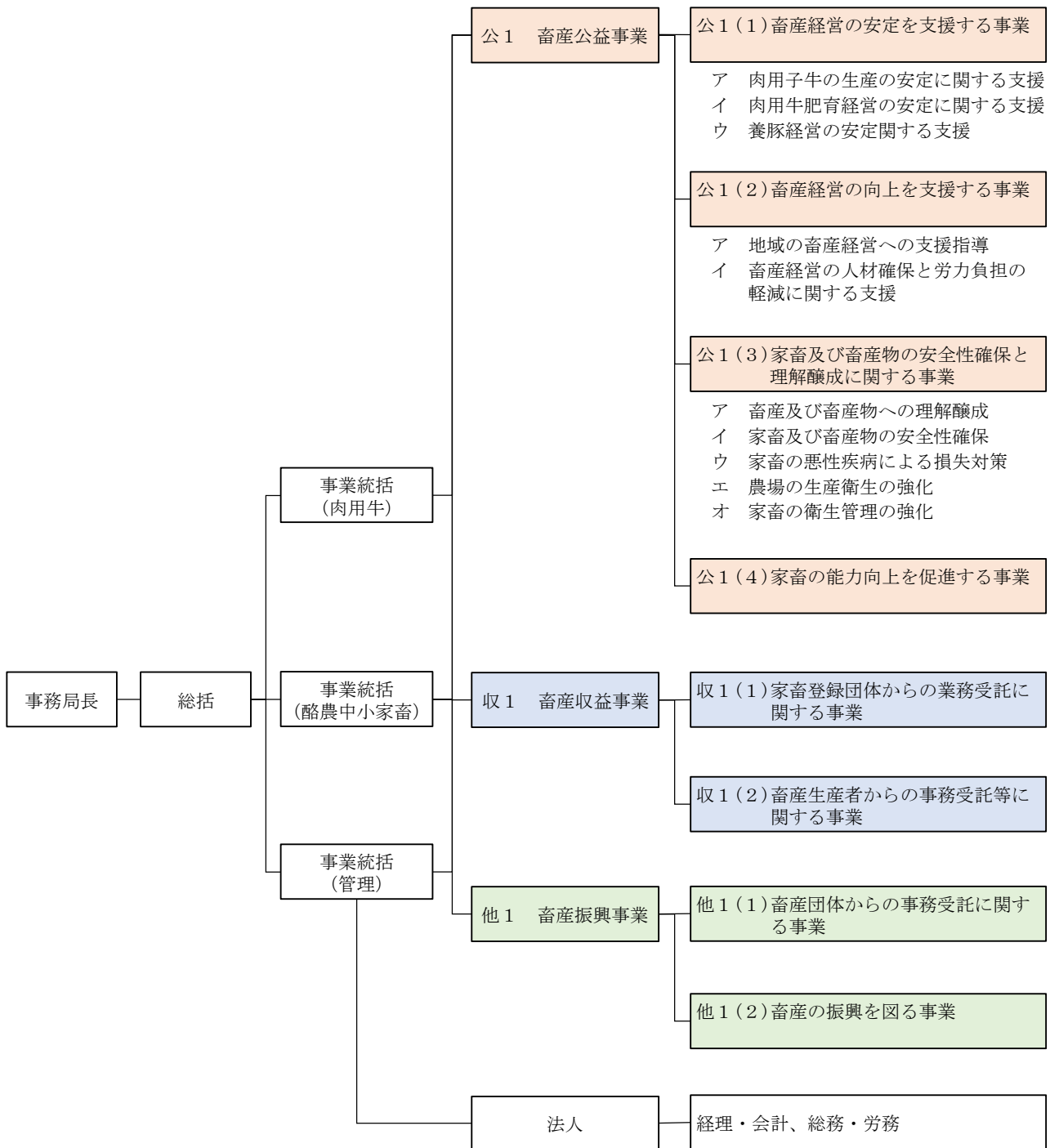
種別	令和4年度 当初	増加数	減少数	令和4年度 年度末
正会員	50			50
特別会員	29			29
賛助会員	5			5
計	84			84

### (2) 役職員数 (令和4年度末)

役員				職員		
理事		監事	計	職員	期間契約・ 嘱託職員	計
非常勤	常勤					
15	1	3	19	16	9	25

※職員の期間契約には派遣職員を含む

(3) 事業・事務局組織体系図



※総括職の配置はなし

### 3 実施事業の実績

#### (1) 概要

令和4年度においては、公益目的事業80事業、収益等事業14事業の合計94事業を実施しました。

新型コロナウイルス感染症の長期化により、生乳の需給緩和、牛肉需要の低迷に伴う肉用子牛価格の下落のほか、国際的な穀物需要の高まり、ロシアによるウクライナ侵攻、為替変動などを背景に、配合飼料価格等は過去最高水準で高止まり、畜産経営はかつてない厳しい状況が続きました。

家畜衛生については、群馬県や関係機関等が連携して防疫対策の強化に取り組む中、豚熱の発生が4例確認されたほか、鳥インフルエンザも本県で初めて発生し、3例が確認されるなど、家畜伝染病への対策に追われた年となりました。

また、昨年10月、鹿児島県で開催された第12回全国和牛能力共進会では、本県出品牛が過去最高の成績を収め、和牛改良の成果を全国に発信することができました。

本会としましては、畜産専門機関としての役割を十分に発揮できるよう、職員一丸となり全力で業務に取り組み、概ね計画どおり事業を実施しました。

公益目的事業のうち、畜産経営の安定を図る事業(6事業)においては、前年度に比べ牛肉価格が下落したほか、配合飼料価格等高騰の影響により、生産コストが上昇し、「肉用牛肥育経営安定交付金制度(牛マルキン)」では、8月以降は12月を除き全品種において補てん金の発動があり、5億3600万円余りの交付金を交付し、本県の肉用牛肥育経営のセーフティネットとしての役割を果たしました。

また、肉用子牛価格の下落に伴い、肉用子牛生産基盤の安定や経営改善を図るための緊急対策として実施された「優良肉用子牛生産推進緊急対策事業」、「和子牛生産者臨時経営支援事業」にも迅速に取り組み、肉用牛繁殖経営の支援を行いました。

畜産経営の向上を図る事業(27事業)は、地域の畜産経営への支援指導を行うため、経営実績に基づく改善情報の提供、各種調査や畜産特別資金の指導事業を継続的に行ったほか、畜産クラスター事業の機械導入事業の県窓口として、クラスター計画に基づく導入申請等へのサポートやアドバイス、優良な経営管理技術を有する経営体の経営成果等の調査を行いました。

また、畜産経営における人材確保と労働力の負担軽減を図るため、労働省力化を図る事業の実施、酪農ヘルパー組織の維持や要員確保、第三者経営継承に対する支援、傷病発生時等の酪農ヘルパー利用の相互扶助を図る互助会の運営等を行いました。

このほか、産業動物獣医師として県内に勤務を希望する獣医学生に対し修学資金を給付したほか、畜産女性経営者を対象とした経営改善や経営管理能力の向上を図る勉強会等も開催しました。

家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成に関する事業(24事業)では、生産農場における飼養衛生管理の向上や家畜の伝染性疾病の清浄化、疾病の発生予防に向けた自主淘汰支援やワクチン接種費用の負担軽減、家畜伝染病予防法に基づき殺処分された家畜の代替畜の導入費用の互助制度の普及啓発と事務手続き、防疫演習、牛伝染性リンパ腫・マイコプラズマ乳房炎等の対策、自衛防疫団体等が実施する予防注射に必要な衛生資材等についての支払事務等を実施しました。

また、豚熱(CSF)への対策として、野生イノシシ経口ワクチンの散布により、豚

熱ウイルスの拡散防止を図る対策協議会の運営、養豚の生産性を阻害する豚繁殖・呼吸障害症候群（PRRS）の発生低減・排除を図るための指導獣医師と連携した検査と指導、種鶏場等の衛生管理向上を図るサルモネラ検査等を実施したほか、馬の飼養衛生管理向上のための研修会等の開催、馬インフルエンザワクチン・馬鼻肺炎ワクチン接種の推進、農場 HACCP、畜産 GAP の構築支援や認証を推進する事業などを実施しました。

このほか、畜産、地方競馬振興への消費者の理解を促進するために、牧場体験や畜産普及啓発等、イベントにおける広報活動などについて実施しました。

家畜の能力向上を促進する事業（23事業）では、家畜の改良成果を展示し優れた形質をもつ家畜を競い称える群馬県畜産共進会を全畜種において開催したほか、和牛については、遺伝子検査によるゲノミック評価を活用した早期の繁殖雌牛候補牛の能力把握を促進、県内の高等登録牛の増頭促進、中核的担い手の優良繁殖雌牛の増頭奨励金の交付、畜産クラスター計画に基づく増頭奨励金の交付、育種価評価を解析し産肉能力向上を図る事業など、改良・増殖を促進する事業を実施したほか、令和4年10月に鹿児島県にて開催されました「第12回全国和牛能力共進会」への出品に向けて、出品対策協議会等の開催・運営や、出品対策に係る指導、現地での出品支援を行いました。

また、肉用子牛の強化哺乳技術を活用した早期出荷を図る事業も迅速に着手し、家畜の能力向上を促進する事業を支援しました。

このほか、乳牛、肉豚、緬山羊、養蜂の各畜種における生産振興に係る各種事業を実施しました。

畜産に関する収益等事業（6事業）、畜産の振興を図る事業（8事業）では、和牛、乳牛（ホルスタイン種、ジャージー種）、種豚、山羊（日本ザーネン種）の各家畜の血統登録を積極的に推進し、血統登録を行ったほか、県内の生産者等の団体からの事務を受託し、地域の畜産振興に努めるとともに、公益目的事業を実施するための財源として収益性の確保に努めました。

今後も、事業を継続して行うとともに、畜産を取り巻く中長期的な課題や実態を十分に踏まえて、飼養衛生管理、家畜衛生等を強化する事業に積極的に取り組むほか、国際化に対する畜産経営の確立と畜産経営の安定向上、及び安全で良質な畜産物の生産に貢献し、国民生活に不可欠な食料生産の安定的な供給に寄与して参ります。

## (2) 事業の実施状況

### 1) 実施事業内訳

( ) は補正時の事業数

会計区分		補助事業	助成事業	特別事業	受託事業	家畜登録	事務受託	自主事業	計
公益目的事業	公1(1)経営安定支援	3 (2)			1 (1)		1 (1)	1 (1)	6 (5)
	公1(2)経営向上支援	8 (8)		1 (1)	8 (8)			10 (10)	27 (27)
	公1(3)安全・理解	5 (5)	6 (6)		4 (4)			9 (9)	24 (24)
	公1(4)能力向上	8 (7)		7 (7)	2 (2)			6 (6)	23 (22)
	小計	24 (22)	6 (6)	8 (8)	15 (15)		1 (1)	26 (26)	80 (78)
収益等事業	収1(1)家畜登録					6 (6)			6 (6)
	他1(1)団体事務受託						8 (8)		8 (8)
	小計					6 (6)	8 (8)		14 (14)
合計		24 (22)	6 (6)	8 (8)	15 (15)	6 (6)	9 (9)	26 (26)	94 (92)

### 2) 補助元等区別実施事業内訳

( ) は補正時の事業数

補助元等	補助事業	助成事業	特別事業	受託事業	家畜登録	事務受託	自主事業	計
農林水産省	3 (3)							3 (3)
群馬県	9 (9)							9 (9)
農畜産業振興機構	9 (7)			2 (2)				11 (9)
地方競馬全国協会	1 (1)							1 (1)
家畜登録団体					6 (6)			6 (6)
中央畜産会	2 (2)	5 (5)		8 (8)				15 (15)
その他団体		1 (1)		4 (4)				5 (5)
事務受託先						8 (8)		8 (8)
その他			7 (7)	1 (1)			1 (1)	9 (9)
自己資金			1 (1)			1 (1)	25 (25)	27 (27)
合計	24 (22)	6 (6)	8 (8)	15 (15)	6 (6)	9 (9)	26 (26)	94 (92)



3) 令和4年度 実施事業一覧(実績)

事業名		区分	種別	補助元
【公益目的事業】畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業				
公1(1) 畜産経営の安定を支援する事業				
1	肉用子牛生産者補給金制度		ア補助事業	農畜産業振興機構
2	優良肉用子牛生産推進緊急対策事業		ア補助事業	農畜産業振興機構
3	和子牛生産者臨時経営支援事業		ア補助事業	農畜産業振興機構
4	肉用牛肥育経営安定交付金制度		イ受託事業	農畜産業振興機構
5	価格安定推進支援事業		イ自主事業	自己資金
6	肉豚経営安定交付金制度推進事業(生産者事務受託)		ウ事務受託	自己資金
公1(2) 畜産経営の向上を支援する事業				
7	地域畜産支援指導等体制強化事業		ア補助事業	地方競馬全国協会
8	経営流通対策事業(経営指導推進)		ア補助事業	群馬県
9	畜産特別資金等推進指導事業		ア補助事業	中央畜産会
10	畜産クラスター機械導入事業		ア受託事業	中央畜産会
11	畜産クラスター全国実態調査事業		ア受託事業	中央畜産会
12	酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業		ア受託事業	中央畜産会
13	畜産経営体生産性向上対策事業		ア受託事業	中央畜産会
14	貸付事業指導等事業		ア受託事業	その他団体
15	畜産高度化支援リース事業		ア受託事業	農畜産業振興機構
16	畜産経営支援指導事業		ア自主事業	自己資金
17	公共牧場活性化支援事業		ア自主事業	自己資金
18	畜産環境保全支援事業		ア自主事業	自己資金
19	畜産協会情報提供事業		ア自主事業	自己資金
20	豚枝肉格付分析情報提供事業		ア自主事業	自己資金
21	経営セミナー事業		ア自主事業	自己資金
22	女子力発揮支援事業		ア自主事業	自己資金
23	生産技術情報提供事業		ア受託事業	中央畜産会
24	地域畜産支援指導等体制強化事業に係る委託事業		ア受託事業	中央畜産会
25	獣医師養成確保修学資金給付事業		イ補助事業	農林水産省
26	酪農経営安定化支援ヘルパー事業(酪農経営支援総合対策事業)【うち組合分】		イ補助事業	農畜産業振興機構
27	酪農経営安定化支援ヘルパー事業(酪農経営支援総合対策事業)【うち協会分】		イ補助事業	農畜産業振興機構
28	酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業		イ補助事業	農畜産業振興機構
29	酪農ヘルパー労働環境整備事業		イ補助事業	農畜産業振興機構
30	酪農ヘルパー事業円滑化支援事業		イ特別事業	自己資金
31	畜産人材確保育成事業		イ自主事業	自己資金
32	畜産生産体制支援事業		イ自主事業	自己資金
33	産業動物獣医師就業支援事業		イ自主事業	自己資金
公1(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業				
34	生産振興対策事業(県産鶏卵販売強化)		ア補助事業	群馬県
35	地方競馬支援対策事業		ア自主事業	自己資金
36	畜産普及啓発推進事業		ア自主事業	自己資金
37	牧場体験交流事業		ア自主事業	自己資金
38	群馬の堆肥普及事業		ア自主事業	自己資金
39	牛疾病検査円滑化推進対策事業		イ補助事業	農林水産省
40	牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務		イ受託事業	その他団体
41	家畜防疫互助基金支援事業		ウ受託事業	中央畜産会
42	家畜防疫互助基金支援事業(交付業務)(H30~R2)		ウ補助事業	中央畜産会
43	家畜防疫互助基金支援事業(交付業務)(R3~R5)		ウ受託事業	中央畜産会
44	家畜生産農場衛生対策事業		エ補助事業	農林水産省
45	群馬県CSF経口ワクチン対策協議会運営事業		エ受託事業	その他
46	群馬県種鶏場等衛生対策事業		エ自主事業	自己資金
47	A S F 侵入防止緊急支援事業推進事業		エ自主事業	自己資金
48	生産振興対策事業(優良はちみつ生産)		オ補助事業	群馬県
49	家畜防疫・衛生指導対策事業		オ助成事業	中央畜産会
50	馬飼養衛生管理特別対策事業		オ助成事業	中央畜産会
51	馬伝染性疾病防疫推進対策事業		オ助成事業	中央畜産会
52	育成馬等予防接種推進事業		オ助成事業	中央畜産会

	事業名			区分	種別	補助元
53	農場飼養衛生管理強化推進事業			才	自主事業	自己資金
54	家畜衛生推進事業			才	自主事業	その他
55	野生獣衛生推進体制促進事業			才	助成事業	その他団体
56	農場HACCP・畜産GAP推進事業			才	自主事業	自己資金
57	地域養豚生産衛生向上対策支援事業			才	助成事業	中央畜産会
公1(4) 家畜の能力向上を促進する事業						
58	肉用牛経営安定対策補完事業				補助事業	農畜産業振興機構
59	生産振興対策事業(家畜登録促進)				補助事業	群馬県
60	生産振興対策事業(乳牛等改良促進)・(2)群馬県畜産共進会(乳牛の部)				補助事業	群馬県
61	生産振興対策事業(乳牛等改良促進)・(3)群馬県畜産共進会(繁殖和牛の部)				補助事業	群馬県
62	生産振興対策事業(乳牛等改良促進)・(5)群馬県畜産共進会(山羊の部)				補助事業	群馬県
63	生産振興対策事業(全国和牛能力共進会出品対策)				補助事業	群馬県
64	和牛全共出品対策事業				特別事業	その他
65	育種価評価活用促進事業				特別事業	その他
66	ゲノミック評価活用推進事業				特別事業	その他
67	家畜共進会運営強化推進事業				特別事業	その他
68	和牛高等登録推進事業				特別事業	その他
69	肉用牛産肉能力平準化促進事業				受託事業	その他団体
70	乳牛生産活用支援事業				自主事業	自己資金
71	和牛生産活用支援事業				自主事業	自己資金
72	肉豚生産活用支援事業				自主事業	自己資金
73	山羊生産活用支援事業				自主事業	自己資金
74	家畜共進会褒賞交付事業				自主事業	自己資金
75	農林水産祭参加事業				自主事業	自己資金
76	生産基盤拡大加速化事業				受託事業	その他団体
77	生産振興対策事業(全国和牛能力共進会出品対策(鹿児島大会))				補助事業	群馬県
78	乳用牛SNP検査推進事業				特別事業	その他
79	優良繁殖雌牛地域内保留推進事業				特別事業	その他
80	強化哺乳技術を活用した早期出荷支援事業(肉用牛経営安定対策補完事業)				補助事業	農畜産業振興機構
【収益事業】畜産に関する収益事業						
81	家畜登録事業(乳牛・ホルスタイン)				家畜登録	畜産登録団体
82	家畜登録事業(乳牛・ジャージー)				家畜登録	畜産登録団体
83	家畜登録事業(和牛)				家畜登録	畜産登録団体
84	家畜登録事業(和牛・家畜改良事業団)				家畜登録	畜産登録団体
85	家畜登録事業(種豚)				家畜登録	畜産登録団体
86	家畜登録事業(山羊・綿羊)				家畜登録	畜産登録団体
【その他の事業】畜産の振興を図る事業						
87	群馬県乳牛改良協会事業				事務受託	事務委託先
88	群馬県和牛改良組合連絡協議会事業				事務受託	事務委託先
89	群馬県養豚協会事業				事務受託	事務委託先
90	群馬県養鶏協会事業				事務受託	事務委託先
91	群馬県種鶏ふ卵協会事業				事務受託	事務委託先
92	群馬県養蜂協会事業				事務受託	事務委託先
93	群馬県家畜人工授精師協会事業				事務受託	事務委託先
94	群馬県畜産技術連盟事業				事務受託	事務委託先

[会計区分]

【公益目的事業】 畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業

公1(1) 畜産経営の安定を支援する事業

- ア 肉用子牛の生産の安定に関する支援
- イ 肉用牛肥育経営の安定に関する支援
- ウ 養豚経営の安定に関する支援
- エ 鶏卵経営の安定に関する支援

公1(2) 畜産経営の向上を支援する事業

- ア 地域の畜産経営への支援指導
- イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援

公1(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業

- ア 家畜及び畜産物への理解醸成
- イ 家畜及び畜産物の安全性の確保
- ウ 家畜の悪性疾病による損失対策
- エ 農場の生産衛生の強化
- オ 家畜の衛生管理の強化

公1(4) 家畜の能力向上を促進する事業

【収益事業】 畜産に関する収益事業

- (1)家畜登録団体からの業務受託に関する事業
- (2)畜産生産者からの事務受託等に関する事業

【その他の事業】 畜産の振興を図る事業

- (1)畜産団体からの事務受託等に関する事業
- (2)その他事業

### (3) 実施事業の内容

#### 【公益目的事業1】

#### 畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業

#### (1) 畜産経営の安定を支援する事業

#### ア 肉用子牛の生産の安定に関する支援

#### **01** 肉用子牛生産者補給金制度（補助：農畜産業振興機構）

肉用子牛生産安定等特別措置法（昭和63年法律第98号）に基づき農畜産業振興機構が実施する肉用子牛生産者補給金制度において、販売又は自家保留された肉用子牛に対し、四半期ごとの平均売買価格が保証基準価格を下回った場合の差額の全額、また平均売買価格が合理化目標価格を下回った場合の差額の9/10を補給金として交付しました。

また、肉用子牛生産者補給金制度の運営体制を維持するために必要な事務を実施しました。

契約戸数 316戸

登録頭数 10,310頭

#### ① 基金造成状況

保証基準価格 の 品種区分	契約肉用 子牛頭数 ①	生産者 積立金単価 ②	地域金造成額			合計 ③+④+⑤
			都道府県 ③	生産者 ④	その他 ⑤	
黒毛和種	3,645	1,600	1,458,000	1,458,000	2,916,000	5,832,000
褐毛和種	0	6,000	0	0	0	0
黒毛和種及び褐 毛和種以外の肉 専用種の品種	0	18,800	0	0	0	0
乳用種	172	6,800	292,400	292,400	584,800	1,169,600
肉専用種と乳用 種の交雑の品 種	6,493	3,200	5,194,400	5,194,400	10,388,800	20,777,600
合 計	10,310	—	6,944,800	6,944,800	13,889,600	27,779,200

## ②補給金交付状況

保証基準価格 の品種区分	区分	交付対象		生産者補給金 交付額	発動
		契約者数	頭数		
	黒毛和種			0	
	褐毛和種			0	
	乳用種	3	68	1,693,200	○
	交雑種			0	
	その他の肉専用種	1	2	16,400	○
	合計	4	70	1,709,600	

### 02 優良肉用子牛生産推進緊急対策事業（補助：農畜産業振興機構）

農畜産業振興機構が実施する優良肉用子牛生産推進緊急対策事業において、肉用子牛の飼養頭数を維持することを目的として、令和4年6月～12月に販売された6か月齢から12か月齢未満の肉用子牛を対象に、肉用子牛の全国平均価格が発動基準価格を下回った場合に、経営改善を図る肉用子牛生産者に対して奨励金の交付を実施しました。

事業参加者 延べ148人

奨励金交付：乳用種 2人17頭（発動月 令和4年8月から12月）

### 03 和子牛生産者臨時経営支援事業（補助：農畜産業振興機構）

農畜産業振興機構が実施する和子牛生産者臨時経営支援事業において、令和4年5月の子牛価格の急落に伴い、価格が堅調に推移するまでの間、和子牛生産者のセーフティネットを臨時的に措置し肉用子牛生産基盤の安定を図るため、和子牛の平均売買価格が発動基準を下回った場合に、販売された頭数に応じ、和子牛生産者臨時経営支援交付金（平均販売価格と発動基準価格の差額4分の3の額）を交付する事業を実施しました。

なお、本年度の令和5年1月から3月までに販売された支援交付金対象牛の発動はありませんでした。

事業説明会議の開催 1回

事業参加戸数 82戸

支援交付金対象頭数 479頭（販売対象期間 令和5年1月から3月）

## イ 肉用牛肥育経営の安定に関する支援

### 04 肉用牛肥育経営安定交付金制度（受託：農畜産業振興機構）

「畜産経営の安定に関する法律」（昭和36年法律第183号）に基づき農畜産

業振興機構が実施する肉用牛肥育経営安定交付金制度において、肉用肥育牛の標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、その差額の9割を補てんする制度について、積立金管理者として農林水産省からの指定を受け、契約生産者が飼養する肥育牛の個体登録申込み等の事務を行うとともに、交付基準を満たした品種等について交付金を交付する事業を実施しました。

なお、交付単価は月ごとに算定され、肉専用種については、地域ごとに、関東圏産肉用牛の9割が出荷される食肉卸売市場の販売価格、及び県内家畜市場の子牛価格等により算定されています。

また、今年度は肥育農家の資金繰り支援ため、交雑種、乳用種において、生産者負担金の納付猶予を行ったため、一部の品種において4分の3相当額の交付金を交付しました。

契約戸数 196 戸

登録頭数 24,007 頭

### ① 基金造成状況

品種区分	頭数		生産者負担金単価		基金造成額 ①×③+②×④	
	当期 ①	前期繰越 ②	当期 ③	前期 ④		
肉専用種	14,408	14,340	68	21,000	5,000	301,480,000
交雑種	16,134	16,116	18	19,000	13,000	306,438,000
乳用種	928	927	1	19,000	11,000	17,624,000
合計	31,470	31,383	87			625,542,000

### ② 交付金交付状況

品種区分	交付対象			交付金交付額		
	契約者数 (延べ)	頭数		通常 (4分の4)	納付猶予 (4分の3)	
通常		納付猶予	通常 (4分の4)		納付猶予 (4分の3)	
肉専用種	450	6,022	0	337,342,336	337,342,336	0
交雑種	658	7,942	8	157,647,767	157,572,652	75,115
乳用種	82	1,037	6	41,286,954	41,201,902	85,052
合計	1,190	15,001	14	536,277,057	536,116,890	160,167

## 05 価格安定推進支援事業（自主）

肉用子牛生産者補給金制度、肉用牛肥育経営安定交付金制度等の価格安定事業について円滑な運営を行うため、推進に必要な経費の一部を支払うほか、推進に係る支援を実施しました。

（推進を行った事業）

肉用子牛生産者補給金制度、肉用牛肥育経営安定交付金制度

## ウ 養豚経営の安定に関する支援

### 06 肉豚経営安定交付金制度推進事業（生産者事務受託）

「畜産経営の安定に関する法律」（昭和36年法律第183号）に基づき農畜産業振興機構が実施する肉豚経営安定交付金制度について、事業の円滑な推進を図るとともに、本事業に登録する生産者の経営安定に努めるため、事務処理が困難な生産者や中小規模や高齢の生産者等が確実に適切に事業に参加できるよう、委託契約を締結した生産者の販売等の確認、農畜産業振興機構への報告等の事務を実施しました。

対象戸数 108戸

加入推進頭数 429,105頭

## （2）畜産経営の向上を支援する事業

### ア 地域の畜産経営への支援指導

### 07 地域畜産支援指導等体制強化事業（補助：地方競馬全国協会）

地方競馬全国協会が実施する地域畜産支援指導等体制強化事業において、厳しい畜産強化の畜産振興に資するため、地域の畜産関係団体との連携強化、生産者の組織化、生産者育成のための研修会の開催、県内の生産者や関係団体との連携強化及び活性化を図る活動を実施しました。

対象事業 94事業

### 08 経営流通対策事業（経営指導推進）（補助：群馬県）

群馬県が実施する経営流通対策事業（経営指導推進）において、畜産経営の経営改善計画、資金利用計画等の作成・達成のための個別支援、畜産経営データベース等の情報化技術を活用した個別・集団支援、畜産経営の高度化に必要な情報の提供や支援、個人経営から企業の経営等の多様なニーズに対応した経営支援等を実施しました。

また、消費者等から求められる安全で安心な国産畜産物の生産、資源循環の中心としての畜産の役割を十分に果たす観点から、畜産農家が求める経営技術に有用な情報の提供を実施しました。

事業等の説明 1回

事業等の確認・実施 7回

計画作成・見直し 6回

経営管理・実績検討 8回

生産技術 40回

家畜登録・生産指導 446回

家畜衛生・農場衛生 27回  
経営調査及び情報提供 1,188回

### **09 畜産特別資金等推進指導事業（補助：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する畜産特別資金等推進指導事業において、畜産特別資金借受者の経営の改善及び安定を図るため、指導推進協議会の設置、計画達成指導、経営分析による個別指導、並びに新規借受者の経営改善計画の作成指導を実施しました。

協議会の開催 2回  
融資機関への指導・助言 6回  
経営改善計画作成等の指導 72回  
貸付希望者に対するヒアリングの実施 1回  
経営改善の進捗状況調査 14回  
実績点検及び調査 14回  
対象戸数 14戸

### **10 畜産クラスター機械導入事業（受託：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）の機械導入事業において、畜産クラスター計画に基づき取組を行う者が、生産コストの低減、畜産物等の高付加価値化、畜産物等の新規需要の創出、及び資料自給率の向上を通じた畜産経営の収益性の向上等に必要な機械装置を導入、飼料生産組織が飼料自給率の向上、及び経営の高度化に必要な機械装置を導入する場合に、その負担の軽減を図るために行う当該機械装置の導入に必要な費用の一部の補助を行う事業の一部を受託し、その円滑な実施を図るため、参加要望や申請書等の取りまとめ、申請事務や係る助言指導、導入後のフォローアップ、及び事業の推進のための事務等を実施しました。

事業説明会の開催 1回  
参加要望及び申請取り纏め件数 延べ26件  
取組協議会数 6協議会

### **11 畜産クラスター全国実態調査事業（受託：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）の全国実態調査事業の一部を受託し、畜産クラスターによる取組の全国的な推進を図るために必要な取組みを行う事業について、優良な経営管理技術を有する経営体の経営成果等を調査し、課題解決に取り組む経営情報として情報提供を実施しました。

対象戸数 3戸

### **12 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（受託：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（楽酪GO事業）において、労働負担軽減や飼養管理技術の高度化を図る機械装置の導入とそれ



に伴う一体的な施設整備を行う事業の一部を受託し、円滑な推進を図るため、事業推進会議の開催並びに関係機関等への普及説明等を実施しました。

また、要望のあった応援会議に対し、連絡調整及び事業の推進指導、申請書類の取り纏め等を実施しました。

事業推進会議の開催 1回

取組協議会数 4か所

対象戸数 4戸

### **13 畜産経営体生産性向上対策事業（受託：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する畜産経営体生産性向上対策事業（畜産 ICT 事業）において、酪農及び肉用牛経営者が飼養管理技術の高度化並びに省力化を図るため畜産 ICT 機器等先端技術の活用を支援する事業の一部を受託し、円滑な推進を図るため、事業推進会議の開催、関係機関等への普及説明、希望する応援会議に情報提供、要望の取りまとめを実施しました。

事業推進会議の開催 1回

取組応援会議数 3会議

対象戸数 4戸

### **14 貸付事業指導等事業（受託：畜産近代化リース協会）**

畜産近代化リース協会が実施する畜産近代化リース貸付指導等事業において、生産者に貸付けた機械・車両等の保守管理、適正な使用に関する指導、及び調査を実施する事業の一部を受託し、貸与を受けた機械や車両等の保守管理状況の確認や調査等を実施しました。

指導・調査戸数及びリース機器数 12戸 19機

### **15 畜産高度化支援リース事業（受託：畜産環境整備機構）**

畜産環境整備機構が実施する畜産高度化支援リース事業において、生産者に畜産環境等の整備に要する機器の貸し付けを行う事業の一部を受託し、リース物件について、対象者へのリース料の納入依頼、畜産環境整備機構へのリース料の納付、及び指導等を実施しました。

対象リース機器数 14機

### **16 畜産経営支援指導事業（自主）**

畜産経営の向上を図るため、畜産農家やJAなどの関係機関を対象に、経営支援、情報提供、資金計画作成および計画達成のための指導や助言等を実施しました。

支援指導の実施 延べ550回

### **17 公共牧場活性化支援事業（自主）**

公共家畜育成牧場の利用促進と家畜育成牧場の管理運営に関する活性化のため、公共・家畜育成牧場及び関係者を対象に、各公共牧場が良質な飼料生産、放牧管理

向上が図るための実地研修会を開催しました。

情報提供

(一社) 日本草地種子協会発行「グラス&シード」情報誌を配布  
放牧推進及び草地種子等が実施する各種研修会の開催案内  
研修会の開催 1回

### 18 畜産環境保全支援事業（自主）

堆肥や副資材を生産し提供を希望する畜産農家の情報を堆肥流通データベースとして登録し、本会ホームページに掲載して利用希望者とのマッチング、掲載内容の確認調査を実施しました。

また、畜産環境保全に必要な知識のかん養を図るため、堆肥活用に係る研修会を開催し、家畜糞尿の適切な処理の推進を図りました。

畜産環境研修会の実施 1回

堆肥、畜産副資材生産者情報の提供（更新） 1回

### 19 畜産協会情報提供事業（自主）

畜産農家に有用な情報等を収集し、生産者、関係団体等に対し情報誌として配布するとともに、本会ホームページ等を活用し、生産者・関係団体、消費者等に対し、本会、及び畜産に関連する有用な情報提供を実施しました。

情報誌「群馬の畜産・みんなの情報室」の発行 4回 624部発行

本会ホームページの運営

本会正会員に対する情報提供 「畜産コンサルタント誌」 94先 1,128部

### 20 豚枝肉格付分析情報提供事業（自主）

農業新聞に掲載される豚枝肉価格の記録・調査を行い、群馬県の豚枝肉価格の動きを確認することで豚肉生産のための情報提供並びに指導を実施しました。

県食肉卸売市場の豚枝肉取引価格の抽出調査 36回

### 21 経営セミナー事業（自主）

生産性の高い畜産経営をより安定させるため、新しい技術や試験研究の実証・調査成果等、畜産業の進展に寄与する内容を、飼育者や関係者に広く紹介する経営セミナーを開催しました。

飼養管理技術に関する講習会の開催 1回

### 22 女子力発揮支援事業（自主）

畜産に経営参画している女性を対象に、各経営者が抱える課題の抽出、及びその改善支援を行い、総合的な女子力発揮に寄与する各種勉強会を開催するとともに、女性の活躍が期待される現場の視察等を実施しました。

生産技術、経営管理技術の向上に関する勉強会の開催 2回（繁殖和牛審査・枝肉）

研修会への参加 1回

### 23 生産技術情報提供事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する生産技術情報提供事業において、畜産クラスターの中心的な経営体の育成に必要な指標づくりのための先進的な経営体等の経営内容調査や、家畜の生産技術指導に資する情報を整備するため、収集したデータの分析結果に基づく助言指導を実施する事業の一部を受託し、本県における畜産クラスターの中心的な経営体に対する調査、及び指導助言を実施しました。

調査対象戸数 3戸

### 24 地域畜産支援指導等体制強化事業に係る委託事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が地方競馬全国協会の補助事業として実施する地域畜産支援指導等体制強化事業において、道府県畜産行政と緊密な連携の下に畜産関係団体の連携及び活性化を図り、厳しい畜産環境下の畜産振興に資することを目的とした事業の一部を受託し、地域の畜産経営の安定向上を図るため、畜産関係団体との連携強化、生産者の組織化、生産者育成のための研修会の開催等、県内活動に対する支援や、生産者等からの経営相談に応じるための畜産経営相談窓口を設置し、相談窓口の運営を実施しました。

研修会については、新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、やむなく開催を中止しました。

畜産経営相談窓口の設置 総括畜産コンサルタント 1名 畜産コンサルタント 13名

研修会への参加 2回

研修会の開催 中止

## イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援

### 25 獣医師養成確保修学資金給付事業（補助：農林水産省）

農林水産省が実施する獣医師養成確保修学資金給付事業において、産業動物獣医師の高齢化や地域的な偏在、農業関係団体等における産業動物獣医師の新規参入機会の減少等の問題が顕在化し、畜産の振興を図る上で障害となっている現状に鑑み、獣医学を専攻する学生のうち、産業動物獣医師を志す修学資金の共同負担者を伴う獣医学生に対し、本事業の活用についての説明会の開催や、借受希望者の募集活動、獣医師養成確保修学資金の給付、過去の貸与者の就業状況の管理等を実施しました。

個別説明会の開催 3回

事業の周知のためのホームページの掲載 1回

給付対象者数 継続 13名 新規 3名

令和5年3月末で給付を終了し就業した者 3名（公務員1名 民間2名）

### 26 酪農経営安定化支援ヘルパー事業（組合分）（補助：農畜産業振興機構）

酪農経営支援総合対策事業（酪農経営安定化支援ヘルパー事業）において、酪農

ヘルパー利用組合が実施する事業のうち、臨時ヘルパーの出役活動や出役調整などの業務を外部に委託して事務軽減を図る酪農ヘルパー利用組合の取組みに対し、補助金の交付を実施しました。

取組利用組合数 5組合

### **27 酪農経営安定化支援ヘルパー事業（協会分）（補助：農畜産業振興機構）**

酪農経営支援総合対策事業（酪農経営安定化支援ヘルパー事業）において、酪農ヘルパー要員や酪農ヘルパー利用組合による酪農の担い手となる人材の確保と育成を支援し、酪農ヘルパー利用組合の適切な運営を支援するため、酪農ヘルパーの職業認知度向上と要員確保のためのイベントに参加するとともに、県域の互助制度に加入する酪農従事者が傷病時等により就業不能となった際の互助見舞金の交付、就業中の傷害や賠償責任事故の発生に備える各種保険加入、酪農ヘルパー作業日報の作成指導等を実施しました。

取組利用組合数 11組合

募集活動 3回（東京2回 仙台1回）

互助見舞金の交付件数 41件 利用日数 673日 負担軽減額 5,918千円

賠償責任事故対応件数 4件

### **28 酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業（補助：農畜産業振興機構）**

酪農経営支援総合対策事業（酪農経営安定化支援ヘルパー事業）において、県域の互助制度に加入する酪農従事者が、病気やケガ等の傷病時等により就業不能状態となった際の酪農ヘルパー利用料金の負担軽減を図るため、加入者が出資した互助基金を原資とする互助会の加入事務、基金管理、傷病時等利用者への互助見舞金を交付しました。

加入人数 601人

互助見舞金の交付件数 41件 利用日数 673日 負担軽減額 5,918千円

### **29 酪農ヘルパー労働環境整備事業（補助：農畜産業振興機構）**

酪農経営支援総合対策事業（酪農経営安定化支援ヘルパー事業）において、酪農ヘルパーの出役中の事故等に備えるため補償制度を整備し、酪農ヘルパーの出役に起因する事故等が発生した際に適用する賠償責任保険への加入と、臨時ヘルパーの出役中に発生する傷害事故等の補償をする傷害保険への加入手続きを行うとともに、事故等が発生した場合には円滑に保険適用がなされるよう事務処理を行い、利用組合が支払う各種保険の保険料の負担軽減を実施しました。

対象組合数 10組合

賠償責任事故対応 4件

### **30 酪農ヘルパー事業円滑化支援事業（特別：円滑化支援基金）**

酪農ヘルパー事業の安定的かつ継続的な実施を推進するため、利用組合の出役活動を円滑に行うために要する経費を出役回数に応じ補助しました。

また、広域的な酪農ヘルパー要員の利用調整を推進し効率的な利用組合の運営を

図るため、他利用組合から出役要請を受けた酪農ヘルパー要員を出役させる際に必要とする経費補助については、実施希望がありませんでした。

出役活動円滑化参加組合数 10 組合

相互利用促進参加組合数 なし

### **3 1 畜産人材確保育成事業（自主）**

畜産農家の雇用の促進を図るため、雇用を希望する畜産農家等の情報掲載、無料職業紹介事業の実施、農外からの新規参入支援、第三者への経営継承のための就農相談や募集活動等の広報啓発活動、第三者経営継承を行う農協等に対する経営継承に係るコンサルティング活動を実施しました。

広報啓発活動 3回（うち東京3回）

畜産求人HP掲載 19回

就農相談対応 酪農3組5名

### **3 2 畜産生産体制支援事業（自主）**

畜産生産者の生産活動を支援する体制（ヘルパー等）の設立等を希望する地域に対し、情報提供や指導、アドバイスを行うなど、設立に係るコンサルティングを行うほか、酪農ヘルパー利用組合の維持を図るため、利用組合に対し助言指導を実施することとしていましたが、酪農ヘルパーに係る連絡協議会については、新型コロナウイルスまん延防止のため、やむなく開催を中止しました。

酪農ヘルパーに係る連絡協議会 中止

酪農ヘルパー要員ハンティング活動 1回（東京）

肉用牛ヘルパー組織等立上支援 要請なし

### **3 3 産業動物獣医師就業支援（自主）**

県内で産業動物獣医師を希望する獣医学生の就業機会を支援するため、産業動物診療施設等に対し、インターンシップの受入や求人募集、採用計画等の調査や獣医学生へ情報提供を実施し、産業動物獣医師の確保・育成を支援しました。

インターンシップ情報調査 2回

採用予定情報、インターンシップ受入状況の提供（HP、問合せ対応）

## **(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業**

### **ア 畜産及び畜産物への理解醸成**

#### **3 4 生産振興対策事業（県産鶏卵販売強化）（補助：群馬県）**

群馬県が実施する生産振興対策事業（県産鶏卵販売強化）において、県産銘柄卵を含む県産鶏卵の消費拡大を図るため、銘柄卵の消費啓発資料の作成のための調査及び啓発資料の作成を行いました。

一般消費者を対象に県産卵の消費拡大を図る予定であった消費者イベント「たま

ごフェスタ」は、新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、やむなく開催を中止しました。

県産鶏卵消費イベント 中止

銘柄卵啓発資料の作成 2,500部

### 35 地方競馬支援対策事業（自主）

浦和競馬組合及び埼玉県畜産会の協力のもと、群馬県馬事振興協議会が主催する冠レースにおいて副賞を授与するとともに、埼玉県、長野県、栃木県の畜産会組織と連携し、浦和競馬場において「畜産フェア」、南関東4競馬場のホームページ上の専用サイトにおいて「WEB 畜産フェア」を開催し、地方競馬ファンに対し、地方競馬と畜産振興について広報活動を行い、地方競馬に対する支援を行いました。

冠レースの実施 浦和競馬場 副賞4点（計4レース1着の騎手（左海誠二氏 町田直希氏 見越彬央氏 西村栄喜氏）、及び馬主、調教師、厩務員）

協賛者賞の授与 JA高崎ハム賞、上州和牛賞、東毛酪農63℃賞

参加団体 東毛酪農業協同組合、群馬県食肉品質向上対策協議会、JA全農ミートフーズ、本会 以上4団体

WEB畜産フェア 応募者55,315名 当選者80名 高崎ハムブランド商品、及び馬事振興に係る資料を贈呈

### 36 畜産普及啓発推進事業（自主）

一般消費者を対象に、馬事や畜産への理解の醸成を深めるため、「畜産フェア」において、地方競馬啓発資料を送付して、地方競馬、及び本県の畜産振興と地方競馬への理解醸成と啓発を図りました。

普及啓発活動の実施 1回（畜産フェア当選者80名に馬事振興に係る資料の送付）

### 37 牧場体験交流事業（自主）

一般消費者の親子を対象に、畜産への興味関心と理解を醸成するため、酪農場において、搾乳、飼料給与、畜産物加工などの体験交流を実施し、交流を通じて、畜産物の生産現場や畜産の果たしている役割など畜産に対する理解を深める事業を実施しました。

牧場宿泊体験の実施（1泊2日） 1回 参加者 親子2組4名（大人2名、子供2名）

牧場視察体験の実施（日帰り） 1回 参加者 親子4組12名（大人7名、子供5名）

### 38 群馬の堆肥普及事業（自主）

一般消費者を対象に、畜産堆肥の有用性について理解を深め、堆肥の利用を促進するとともに、畜産業に対する理解を醸成するため、本会ホームページに「堆肥生産所在地マップ」をホームページ上に開設し、広く堆肥生産者の情報を提供し、普及と利用の促進を図りました。

## イ 家畜及び畜産物の安全性確保

### 39 牛疾病検査円滑化推進対策事業（補助：農林水産省）

農林水産省が実施する家畜衛生対策事業（牛疾病検査円滑化推進対策事業）において、消費者や生産者の信頼を確保し、かつ牛海綿状脳症（BSE）の浸潤状況の把握のための検査、及び死亡牛の円滑な処理等の効果的な対策の実施を目的として、96か月齢以上の特定症状牛等の要件を満たす死亡牛の検査に要する運賃、検査料について、補助金の交付を実施しました。

事業推進協議会の開催 1回

交付頭数 死亡牛 318頭

### 40 牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務（受託：日本畜産副産物協会）

日本畜産副産物協会が実施する牛せき柱適正管理推進事業（牛せき柱適正管理等推進事業）において、特定危険部位である牛せき柱の適正な管理を実施した食肉処理事業者に支払われる促進費を交付する事業の一部を受託し、交付に必要な確認事務、交付業務等を実施しました。

対象事業者数 4社

交付対象分割票枚数：69,879枚

## ウ 家畜の悪性疾病による損失対策

### 41 家畜防疫互助基金支援事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する家畜防疫互助基金支援事業において、都道府県段階事業推進業務の一部を受託し、家畜伝染病のうち、口蹄疫、牛疫、牛肺疫、アフリカ豚熱（ASF）、豚熱（CSF）が発生した場合に、淘汰した牛、豚の代替畜の導入費用の一部を生産者等が互助補償する全国的な仕組みについて、生産者等に対し、本事業の普及啓発、追加の参加手続き事務等を実施しました。

事業加入戸数及び頭数

牛 589戸 83,456頭

豚 150戸 570,255頭

### 42 家畜防疫互助基金支援事業（交付業務）（H30～R02）（補助：中央畜産会）

中央畜産会が実施する家畜防疫互助基金支援事業において、対象疾病（口蹄疫、牛疫、牛肺疫、アフリカ豚熱（ASF）、豚熱（CSF））が発生した農場の互助金交付申請にあたり、事業対象者への申請書類等の作成指導や支援を実施しました。

また、対象疾病が発生した農家から提出のあった家畜防疫互助金交付申請及び導入計画を認定するため交付認定委員会を開催し、家畜の種類及び区分に応じた契約

区分別の1頭当たりの互助金交付単価の設定、経営の再開に要する導入計画を認定しました。

認定委員会の開催 1回

認定申請戸数 1戸

#### **4 3 家畜防疫互助基金支援事業（交付業務）（R03～R05）（受託：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する家畜防疫互助基金支援事業において、県域における対象疾病（口蹄疫、牛疫、牛肺疫、アフリカ豚熱（ASF）、豚熱（CSF））が発生した農場への互助金交付業務の一部を受託し、対象疾病が発生した農場の互助金交付申請にあたり、事業対象者への申請書類等の作成指導や支援を実施しました。

また、対象疾病が発生した農家から提出のあった家畜防疫互助金交付申請及び導入計画を認定するため交付認定委員会を開催し、家畜の種類及び区分に応じた契約区分別の1頭当たりの互助金交付単価の設定、経営の再開に要する導入計画を認定しました。

認定委員会の開催 1回

申請認定戸数 3戸

### **エ 農場の生産衛生の強化**

#### **4 4 家畜生産農場衛生対策事業（補助：農林水産省）**

農林水産省が実施する家畜衛生対策事業（家畜生産農場衛生対策事業）において、生産農場における飼養衛生管理の向上を図るため、ヨーネ病、牛伝染性リンパ腫（EBL）、牛ウイルス性下痢（BVD）のまん延防止及び清浄化のための検査や自主的なとう汰の推進、民間獣医師等の専門家による農場における飼養衛生管理基準に基づいた衛生管理指導、アカバネ病の発生を予防するためのワクチン接種費用について、補助金の交付を実施しました。

事業担当者会議の開催 1回

ヨーネ病自主とう汰 6頭

牛伝染性リンパ腫検査 4,740頭

牛ウイルス性下痢検査 1,318頭

PI牛自主とう汰 5頭

衛生管理指導 87農場 164回

アカバネ病ワクチン接種 7,292頭

#### **4 5 群馬県CSF経口ワクチン対策協議会運営事業（受託：群馬県CSF経口ワクチン対策協議会）**

群馬県CSF経口ワクチン対策協議会が実施する、豚熱（CSF）ウイルスの野生イノシシへの感染拡大による拡散を防止する経口ワクチン散布対策事業において、経口ワクチン散布等を実施する県協議会の事務局運営に係る一部の業務を受託し、事業の推進を図るとともに事業実施に必要な事務等を実施しました。

会計事務等一式



経口ワクチン散布実施回数 2回

#### **46 群馬県種鶏場等衛生対策事業（自主）**

種鶏場、育成場の飼養衛生管理環境の向上を図るため、鶏を出荷したオールアウト後の鶏舎について、サルモネラ検査等を実施しました。

検査数 30 検体（7月、9月、11月の3回実施の計）

#### **47 ASF 侵入防止緊急支援事業推進事業（自主）**

平成31（令和元）年度に群馬県が実施した、アフリカ豚コレラの国内侵入、及び農場のバイオセキュリティの強化を図るために養豚場の衛生管理区域に野生イノシシ等の侵入防止柵を設置する事業について、処分制限期間中の管理状況の利用状況の確認、書類の保管状況、及び財産処分に係る事務手続きを実施しました。

取組主体数 17 団体

養豚経営体数 171 戸

### **オ 家畜の衛生管理の強化**

#### **48 生産振興対策事業（優良はちみつ生産）（補助：群馬県）**

群馬県が実施する生産振興対策事業（優良はちみつ生産）において、県産はちみつの品質向上を図るため、養蜂生産者が生産したはちみつの抗生物質等の残留検査を実施しました。

検査実施検体数 73 検体

#### **49 家畜防疫・衛生指導対策事業（助成：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する家畜防疫・衛生指導対策事業において、畜伝染病の発生予防、まん延防止等を確実にかつ効率的に実施するため、国家防疫措置に併せて、重要な家畜疾病を対象とした防疫演習、慢性感染症対応等の自衛防疫活動を推進するとともに、家畜衛生の向上と家畜・畜産物の安全性を確保するため、農場 HACCP 認証取得のための構築支援や農場 HACCP に係る研修会の開催等を総合的に実施しました。

防疫演習 県域 1 回（机上） 地域 4 回

牛伝染性リンパ腫対策 9 農場

マイコプラズマ対策 3 農場

HACCP 構築・継続支援 7 農場

HACCP 研修会 1 回

#### **50 馬飼養衛生管理特別対策事業（助成：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する馬飼養衛生管理特別対策事業において、競走馬を除く馬の飼養衛生管理の実態を把握し、飼養衛生管理技術の向上を図るため、県内の馬飼養状況及び衛生管理状況に関する実態調査を行うとともに、馬の飼養衛生管理に関する

る知識の普及啓発を図るための技術地方講習会、馬臨床診断技術の向上を図るための馬臨床実習伝達講習会を開催しました。

整備委員会の開催 1回

馬獣医療実態調査の実施 51戸

講習会の開催 2回

### **5 1 馬伝染性疾病防疫推進対策事業（助成：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する馬伝染性疾病防疫推進対策事業において、馬防疫の推進を図るため、競走馬以外の乗用馬等の馬インフルエンザワクチン、及び繁殖牝馬の馬鼻肺炎ワクチン接種の推進し、当該ワクチン接種に要した経費の一部について助成金の交付を実施しました。

助成金交付戸数 18戸

助成金交付頭数 323頭

### **5 2 育成馬等予防接種推進事業（助成：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する育成馬等予防接種推進事業において、馬飼養形態の集団化と多様化、及びそれに伴う頻繁な移動等による病気のまん延を防止するため、競争用育成馬に対し、馬インフルエンザ、破傷風、日本脳炎、ゲタウイルスワクチン接種を推進し、当該ワクチン接種に要した経費の一部について助成金の交付を実施しました。

予防接種頭数 119頭

### **5 3 農場飼養衛生管理強化推進事業（自主）**

家畜生産農場の衛生強化のため、国補助事業の家畜生産農場衛生対策事業に該当しない農場を対象に、民間獣医師等の専門家による農場における飼養衛生管理基準に基づいた衛生管理指導、牛もしくは豚飼養者が実施する飼養衛生管理の向上のための取組を推進しました。

家畜生産農場衛生対策事業対象外の衛生管理指導農場数 1農場

獣医師が実施した農場指導内容の情報共有農場数 88農場

### **5 4 家畜衛生推進事業（自主）**

農林水産省が実施する家畜生産農場衛生対策事業の予防接種に対する補助を行うため、自衛防疫団体や公共牧場が円滑に事業を実施できるよう、予防接種に必要な資材の購入、注射に要した費用の請求・支払等を行う事務を実施しました。

対象自衛防疫団体 31団体及び公共牧場（浅間家畜育成牧場）

予防接種実施頭数 10,392頭

### **5 5 野生獣衛生推進体制促進事業（助成：家畜衛生対策推進協議会）**

家畜衛生対策推進協議会が実施する野生獣衛生推進体制促進事業において、家畜衛生関係者を中心とした野生獣被害の情報発信体制を構築する事業の一部を受託し、家畜衛生関係者と連携し、野生獣衛生対策を推進するため、畜産農家等の飼養

衛生管理に対する意識の向上を図る情報交換や講習会の開催、野生獣の衛生実態調査を実施しました。

地域連絡協議会の開催 2回

野生獣講習会の開催 1回

衛生実態調査の実施 シカ 10頭

#### **56 農場HACCP・畜産GAP推進事業（自主）**

本県における農場HACCP及び畜産GAPの普及と、認証を希望する畜産生産者等の認証構築支援を円滑に支援するため、広く農場HACCP及び畜産GAPに係る情報提供を行うとともに、本会職員の農場HACCP及び畜産GAPの指導員、審査員等の資格取得を推進し、資格保有者が適切に構築支援を行えるよう、力量向上、更新等による資格の維持等を実施しました。

研修会への出席 6回

農場HACCP農場指導員養成研修出席者数 1名（審査員計6名 指導員計7名）

畜産GAP指導員更新者数 1名

畜産GAP審査員補更新者数 4名（審査員補計4名 指導員計7名）

#### **57 地域養豚生産衛生向上対策支援事業（助成：中央畜産会）**

中央畜産会が実施する地域養豚生産衛生向上対策支援事業において、国内での豚熱の発生、隣国地域のアフリカ豚熱などの悪性伝染病の流行を踏まえ、養豚農場における衛生管理を徹底し、生産性を著しく阻害するPRRS、豚サーコウイルス性感染症などの疾病の発生低減を図り生産性を向上させることが喫緊の課題となっていることから、国内豚主要生産地域の農場を含む自衛防疫組織が、これらの疾病の発生低減・清浄化のため、状況に適応した対策の計画を立案し取組を実施する際に要する経費の一部を助成する事業を実施しました。

##### **①地域養豚生産衛生向上対策事業**

推進会議の開催 1回

##### **②地域生産衛生対策実施事業**

巡回指導 延べ37農場

着地検査 1回 8頭

モニタリング検査 延べ435頭

強化モニタリング検査 延べ329頭

清浄化推進検査 なし

### **（4）家畜の能力向上を促進する事業**

#### **58 肉用牛経営安定対策補完事業（補助：農畜産業振興機構）**

肉用牛経営安定対策補完事業（中核的担い手育成増頭推進事業）において、肉用牛を生産する地域の中核的担い手が計画的に優良な繁殖雌牛を増頭した場合に、その増頭実績に応じて育種価要件により増頭奨励金を交付する事業の事業説明会の開

催や、現地調査、及び増頭奨励金の交付を実施しました。

事業説明会の開催 1回  
現地調査 1回  
対象戸数 13戸  
対象頭数 28頭

### **59 生産振興対策事業（家畜登録促進）（補助：群馬県）**

群馬県が実施する生産振興対策事業（家畜登録推進）において、効果的な家畜改良を進めるため、家畜の血統整理や登録・登記を推進するとともに、審査員等の有資格者の育成、また養成に係る研修会等への派遣研修を実施しました。

生産振興部会の開催 5回  
事業推進会議 1回  
技術向上講習会等への派遣 2回 2名  
ブロック会議等への参加 6回 9名  
研修会の開催 1回 23名（和牛）

### **60 生産振興対策事業（乳牛等改良促進）（補助：群馬県）**

#### **群馬県畜産共進会（乳牛の部）**

群馬県が実施する生産振興対策事業（乳牛等改良促進）において、生産者の日々の改良成果を競い選抜し展示しその成果を称えることで、今後の改良の促進を図る「群馬県畜産共進会（乳牛の部）」を開催しました。

県共進会の開催 1回（11月）

### **61 生産振興対策事業（乳牛等改良促進）（補助：群馬県）**

#### **群馬県畜産共進会（繁殖和牛の部）**

群馬県が実施する生産振興対策事業（乳牛等改良促進）において、生産者の日々の改良成果を競い選抜し展示しその成果を称えることで、今後の改良の促進を図る「群馬県畜産共進会（繁殖和牛の部）」を開催しました。

県共進会の開催 1回（11月）

### **62 生産振興対策事業（乳牛等改良促進）（補助：群馬県）**

#### **群馬県畜産共進会（山羊の部）**

群馬県が実施する生産振興対策事業（乳牛等改良促進）において、生産者の日々の改良成果を競い選抜し展示しその成果を称えることで、今後の改良の促進を図る「群馬県畜産共進会（山羊の部）」を開催しました。

県共進会の開催 1回（9月）

### **63 生産振興対策事業（全国和牛能力共進会出品対策）（補助：群馬県）**

群馬県が実施する生産振興対策事業（全国和牛能力共進会出品対策）において、第12回全国和牛能力共進会への円滑な出品を図るため、生産者等を対象とした研修会や関係機関に対する会議、及び出品に係る対策を包括的に実施しました。

出品対策協議会 1回  
出品対策部会 1回  
終了検討会 1回  
壮行会 1回  
全国連絡協議会 1回  
出品者研修会 1回  
審査研修会 1回  
調教等研修 1回 3名(7泊8日)  
広報啓発活動 パンフレット制作・配布 感謝状、目録の制作、記念アルバム・公式DVD購入等

#### **64 和牛全共出品対策事業(特別：家畜改良積立金)**

第12回全国和牛能力共進会の出品対策に係る巡回調査、出品に対する指導、出品に要した経費の一部の補助を行うとともに、出品対策運営委員会や出品対策部会開催支援、成績報告会、及び出品候補牛枝肉共進会、褒賞授与等を開催しました。

出品候補牛集畜研修会の開催 1回  
第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会への参加  
出品候補牛枝肉共進会の開催 1回  
成績報告の開催 1回  
指導組合数 9組合

#### **65 育種価評価活用促進事業(特別：家畜改良積立金)**

県内で肥育された肉牛の産肉データ6形質を収集して育種価を解析し、広く公表することにより県内産肉牛の能力向上を図るとともに、その解析結果を開発する研修会を開催しました。

育種価データ数 118,392件  
評価頭数 繁殖雌牛 3,511頭 種雄牛 2,548頭  
研修会 1回

#### **66 ゲノミック評価活用推進事業(特別：家畜改良積立金)**

ゲノミック評価を活用し、早期に繁殖雌牛候補の遺伝的能力を把握して農家の基礎雌牛の選抜や保留の判断材料を補完し、高能力が期待される雌牛の地域内保留や受精卵移植における活用を推進するため、遺伝子検査に要する費用の一部について補助金の交付を実施しました。

補助頭数 657頭

#### **67 家畜共進会運営強化推進事業(特別：家畜改良積立金)**

家畜共進会の円滑な運営と家畜改良の推進を図るため、県内の各地域家畜共進会・実行委員会等が行う家畜共進会関連事業に対して、実施に必要な費用の一部について助成金の交付を実施しました。

対象共進会 3共進会  
対象頭数 和牛 55頭 乳牛 84頭

## **68 和牛高等登録推進事業（特別：家畜改良積立金）**

繁殖能力及び産肉能力の高さが証明されている高等登録牛の増頭推進を図り、県内の繁殖雌牛基盤の強化と能力の向上を図るため、受審した対象牛の受審経費の一部について補助金の交付を実施しました。

補助対象頭数 20頭（14戸）

## **69 肉用牛産肉能力平準化促進事業（受託：家畜改良事業団）**

家畜改良事業団が実施する肉用牛産肉能力平準化促進事業において、家畜改良事業団が所有する種雄牛と県内で飼養される雌牛から計画的に候補種雄牛を生産・取得する事業の一部を受託し、候補種雄牛と県内で飼養される雌牛とで行われる調整交配の手配、調整、及び検定用調査牛の取りまとめを実施しました。

事業対象頭数 58頭（R3前期調整交配実績29頭 R3後期調整交配実績29頭）

## **70 乳牛生産活用支援事業（自主）**

乳牛の生産振興、及び活用支援のため、県内乳牛生産者を対象として開催する共進会等を支援しました。また、乳牛改良促進と乳牛審査能力の向上を図るため、日本ホルスタイン登録協会が実施する「ジャジングスクール」の開催支援を実施しました。

共進会の開催 1回（第26回群馬県畜産共進会（乳牛の部）出品頭数 42頭）

ジャジングスクールの開催支援 1回

## **71 和牛生産活用支援事業（自主）**

和牛の生産振興、及び活用を図るため、県内和牛生産者を対象として開催する共進会等の開催を支援するとともに、全国和牛能力共進会への出品対策を実施しました。

共進会 1回（第26回群馬県畜産共進会（繁殖和牛の部）出品頭数 54頭）

・開催通知および出品取り纏め、共進会の開催 1回

第12回全国和牛能力共進会出品対策

・代表牛選抜に向けた予選会の開催 2回

・出品候補牛を対象とした研修会 1回

・代表牛及び補欠牛を対象とした研修会 2回

・全国和牛能力共進会への出品対応

県内地域における和牛生産振興に資する活動

・依頼出席会議への対応 1回

## **72 肉豚生産活用支援事業（自主）**

肉豚の生産振興、及び活用を図るため、種豚生産者が供給する系統豚における肉質調査（一般成分、遊離アミノ酸、飽和脂肪酸、不飽和脂肪酸頭の組成）を実施しました。

肉質調査 4検体

### **73 山羊生産活用推進事業（自主）**

山羊（日本ザーネン種）の生産振興、及び活用を図るため、山羊生産者対象に、共進会、及びの交換会等の開催を支援しました。

共進会 1回（第26回群馬県畜産共進会（山羊の部）出品頭数 50頭）

### **74 家畜共進会褒賞交付事業（自主）**

畜産業の振興と家畜改良の促進を図るため、地区、及び地域で実施する畜産共進会の上位出品畜に対し褒賞を授与しました。

交付点数 賞状3点 賞品17点

### **75 農林水産祭参加事業（自主）**

県内和牛生産者及び乳牛生産者の改良意識の向上と家畜の能力向上を図るため、本会が実施する群馬県畜産共進会（乳牛の部、繁殖和牛の部）の農林水産祭への参加手続きを行い、農林水産大臣賞を授与するための事務等を実施しました。

乳牛の部 1点（有限会社KC牧場 ブル・エンゼルダイヤモンド バックウイバット）  
繁殖和牛の部 1点（武井 賢一 たけい3の4）

### **76 生産基盤拡大加速化事業（受託：全国肉用牛振興基金協会）**

全国肉用牛振興基金協会が実施する畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（生産基盤拡大加速化事業）において、肉用牛の能力向上や増頭を図る事業の一部を受託し、畜産クラスター計画に基づき繁殖雌牛を増頭した取組主体の構成員に対し、適正な執行に係る取り纏め、確認事務、及び奨励金を交付する事務を実施しました。

事業説明会の開催 1回

対象戸数 93戸

対象頭数 260頭

### **77 生産振興対策事業（全国和牛能力共進会出品対策（鹿児島大会））（補助：群馬県）**

群馬県が実施する生産振興対策事業（全国和牛能力共進会出品対策（鹿児島大会））において、第12回全国和牛能力共進会に出品するため、予防接種の巡回、集畜研修会、最終予選会（種牛・肉牛）、及び本大会への出品対策を実施しました。

出品候補牛巡回調査 10回

出品候補牛集畜研修 2回

出品者会議 2回

予選会の開催 2回（種牛の部19頭 肉牛の部23頭）

第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会への出品指導の実施 1回（出品頭数8頭（種牛の部6頭、肉牛の部2頭）

### **78 乳用牛 SNP 検査推進事業（特別：家畜改良準備金）**

乳用牛体型調査及び牛群審査において、高得点（81 点以上）を得た初産牛産子の生産性向上を図ろうとする経営体に対し、SNP 検査に必要な経費の一部を補助し、SNP 検査結果より算出したゲノミック評価値の活用を推進しました。

調査頭数 7 頭

### **79 優良繁殖雌牛地域内保留推進事業（特別：家畜改良準備金）**

事業に取り組む生産者集団等の構成員の所有する繁殖雌牛のうち、繁殖性および産肉性に富む基礎雌牛となる優良繁殖雌牛を供卵牛として選定し、得られた受精卵を地域内の和牛繁殖農家に対し販売した場合の経費について助成金を交付しました。

採卵助成頭数 13 頭

受精卵助成数 34 卵

### **80 強化哺乳技術を活用した早期出荷支援事業（肉用牛経営安定対策補完事業） （補助：農畜産業振興機構）**

肉用牛経営安定対策補完事業（強化哺乳技術を活用した早期出荷支援事業）において、肉用子牛の発育の向上及び早期出荷を図るため、強化哺乳技術の活用等の取組を実施した肉用子牛生産者に対して、家畜市場への子牛の出荷頭数に応じた奨励金を交付する事業を実施しました。

対象頭数 172 頭（対象戸数 13 戸）

奨励金交付額 1,032 千円



## 【収益事業1】畜産に関する収益事業

### (1) 家畜登録団体からの業務受託に関する事業

#### **81～86** 家畜登録事業（家畜登録：4畜種、6事業）

登録等の申し込みのあった家畜（乳牛（ジャージー含む）、和牛、豚、山羊）の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料採取、血統の確認、登録料の代行收受、登録手続き、登録証や各種証明書の発行、送付等を実施しました。

	登録・登記 審査・検定	調査・検査 移動証明	遺伝子型検査 (事業団)
乳牛	3, 879頭	1, 476頭	
和牛	8, 634頭	3, 131頭	1, 765頭
種豚	144頭	1, 085頭	
山羊	83頭	14頭	

### (2) 畜産生産者からの事務受託に関する事業 実施なし

## 【その他の事業1】畜産の振興を図る事業

### (1) 畜産団体からの事務受託等に関する事業

#### **87～94** 団体事務受託事業（団体事務受託：8団体）

生産者等で構成される団体との事務受委託契約に基づき、各団体の事務の一部を受託し、受託団体の会計事務等を実施しました。

- ①群馬県乳牛改良協会
- ②群馬県和牛改良組合連絡協議会
- ③群馬県養豚協会
- ④群馬県養鶏協会
- ⑤群馬県種鶏孵卵協会
- ⑥群馬県養蜂協会
- ⑦群馬県家畜人工授精師協会
- ⑧群馬県畜産技術連盟

### (2) その他の事業

「廃棄物の処理と清掃に関する法律」に基づく家畜の死体処理に必要な産業廃棄物管理票（マニフェスト）を作成し販売するとともに、畜産に関する情報提供、畜産に関する印刷物の販売等、本会が実施する事業に付随する畜産の振興を図るための事業を行いました。

## 【事業外】

### （１）馬事畜産振興推進事業（受託：馬事畜産振興協議会）

馬事畜産振興協議会が実施する馬事畜産振興事業において、地方競馬の振興を図る取組について、埼玉県畜産会、及び埼玉県浦和競馬組合の協力のもと、本会長名による冠レースを開催し、副賞の授与を行いました。

開催日・場所：令和４年１１月２２日 浦和競馬場

冠レースの概要：第１１レース 群馬県畜産協会会長賞競争

副賞授与：１着 ３号 ニシノブライアント 西村 栄喜 騎手 渋谷 信博 調教師

## ４ 事業報告書の附属明細書について

令和４年度事業報告においては、一般社団法人、及び一般財団法人に関する法律施行規則第３４条第３項に規定する、事業報告の内容を補足する重要な事項はないため事業報告の附属明細書はありません。

